

地域環境

5-1

目標 安心・安全に生活できる

わが市の課題

- ・不慮の事故が多い 不慮の事故…男性 141.5 女性 140.0
(1999-2003年主な死因別死亡 SMR)
- ・土器川土手など通学路に危険箇所が多い
(市民グループワークより)
- ・街灯が少ない(市民グループワークより)

みんなの役割	内容	取り組む主体
市民一人ひとりや 家庭で取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールを守る ・危険箇所、不審者は警察に連絡する ・お互いに声をかけ合う、助け合う 	個人・家庭 個人・家庭 個人・家庭
地域や職域で 取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所、不審者は警察に連絡する ・お互いに声をかけ合う、助け合う ・地域で、一人暮らし高齢者や子どもを見守るパトロールボランティアを増やす ・危険箇所の点検と行政へ情報提供する ・安全パトロールに協力する 	コミュニティ・住民団体 コミュニティ・住民団体 コミュニティ・住民団体 コミュニティ・住民団体 コミュニティ・住民団体 地域の事業所等
行政が 取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・安全パトロールを支援する ・街灯、カーブミラーの適切な設置 ・道路、歩道の整備をする ・道路、公園等危険がないか点検する 	生活課・少年育成センター 学校教育課 建設課・綾歌・飯山市民総合センター 建設課・綾歌・飯山市民総合センター 建設課・河川公園課・綾歌・飯山市民総合センター

目標年次(平成28年度)の評価目標

- ・不慮の事故が減少する

備考